

行政視察報告書

参加議員	自民クラブ会派 小豆畑緑、花田明仁、長谷川章悦、大矢保、中田靖人、澁谷洋子、柿崎孝治、関貴光
調査期間	令和7年11月11日（火）～令和7年11月13日（木）
調査先 及び 調査事項	① 北海道札幌市 スノーリゾートシティ SAPPORO 推進戦略について ② 北海道北広島市 ボールパーク構想について ③ 北海道小樽市 日本遺産を活用した地域活性化の取組について

視察概要	
■	調査先① 北海道札幌市
■	調査事項 スノーリゾートシティ SAPPORO 推進戦略について
■	調査内容
	〔調査期日〕 令和7年11月11日（火）
	〔調査目的〕 広域連携、誘客戦略、推進体制と進行管理、プロモーション内容、予算総額
	〔調査先対応者〕 経済観光局
	〔調査事項説明内容等〕 スノーリゾートシティ SAPPORO 推進戦略とは、インバウンドをはじめとした観光客の増加や、滞在期間の長期化による冬期の観光消費拡大を目的に、市内スキー場、関連事業者、関係団体、行政が一体となって取り組むための指針として令和3年11月に策定した。これは、将来ビジョンとして「雪の街の魅力」と「国際観光都市の魅力」とが融合した世界で唯一の大都市におけるスノーリゾート「スノーリゾートシティ SAPPORO」としてブランド化を目指すものである。 このスノーリゾート推進の取組のうち、多くの観光客を誘致するための誘客戦略として、市内スキー場の魅力向上・受入環境整備、国内外に向けたプロモーション作成、外国人観光客の誘致を推進するためのインフルエンサーなどを活用した情報発信など、様々行っている。 閑散期にあたる10月から12月を、どのように魅力発信をして観光客の皆さんに来ていただけるかという大きな課題もあるということで、これについては本市も同じであると考えている。

視 察 概 要

■ 調査先② 北海道北広島市

■ 調査事項 ボールパーク構想について

■ 調査内容

〔調査期日〕 令和7年11月12日（水）

〔調査目的〕 総工費、建設手法、自治体負担金、公共交通の接続

〔調査先対応者〕 ボールパーク連携推進課課長

〔調査事項説明内容等〕

ボールパークを誘致するための構想・経緯について、北広島市役所の市長及び職員が一丸となって取り組んだ成果を感じた。

また、北広島市の防災機能整備として、災害が起こった場合を想定し、地元の方々や関係団体とよく意見交換等を行いながら取り組んでいた。

新たな北広島市のまちづくり構想については、これからボールパークを核として新たなまちづくりを進めていく上で、必要な公共交通の在り方、また、観光客のための宿泊施設等、地元の経済効果に期待できる内容であった。

これは本市でも学ぶべきであると感じられた。

視 察 概 要

■ 調査先③ 北海道小樽市

■ 調査事項 日本遺産を活用した地域活性化の取組について

■ 調査内容

〔調査期日〕 令和 7 年 11 月 13 日（木）

〔調査目的〕 日本遺産認定までの経緯、成果と課題、今後の日本遺産の活用

〔調査先対応者〕 小樽市産業港湾部観光振興室

〔調査事項説明内容等〕

小樽市が選ばれる観光地になるために、高付加価値化として日本遺産を活用している。日本遺産とは、文化庁が地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを日本遺産として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組を支援するものである。

例として、小樽運河にもストーリーがあり、ただ見て楽しむだけでなく、背景にあるストーリーを知ることでもまた違った感じ方ができると思うし、小樽運河以外にもたくさんの歴史を感じ取れる施設が市内にはたくさん残っているので、日本遺産の構成文化財をストーリーとの関係を考えながら見て回ってほしいとのことだった。

小樽市は人口約 10 万人都市ではあるが、年間約 800 万人の観光客が見込めるということで観光客による経済効果はあると考える。

小樽市のように、観光振興を進めるまちづくりを本市でも行うべきではないかと考える。